

令和3年度

小規模多機能型居宅介護
「サービス評価」公表資料



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月22日 (18:00 ~ 19:00)
令和3年12月6日 (18:00 ~ 20:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 坂口 水口 泉 勝田 田中誠 山下 天野 橋本 中村 内本 小谷 田中義 森 木引 水上 平井 小浦 ひがし 目代 山本 鬼平 田崎 柳浦

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	6	17			23
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	5	18			23
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6	17			23
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	5	18			23

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
契約前に、事前に申込書を記入していただき、面談し必要としている支援についてお話を聞いています。慣れていない時期に関しては、積極的にお話し、不安にならないような配慮をしています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月22日 (18:00 ~ 19:00)
令和3年12月6日 (18:00 ~ 20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 坂口 水口 泉 勝田 田中誠 山下 天野
橋本 中村 内本 小谷 田中義 森 木引
水上 平井 小浦 ひがし 目代 山本 鬼平
田崎 柳浦

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	8人	7人	3人	23人

前回の改善計画	本人の要望や思いを、常日頃から、家族と共有し、理解していただく。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様から出た要望や気づきに対して、家族と共有する事で、実現に繋げることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	14	6	1	23
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	18	2	2	23
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		13	9	1	23
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	4	13	5	1	23

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 些細な事も、普段の関りの中で、知り得た情報を、スタッフと共有している。 会議等でも、関りについて、考察・検討することを行っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 本人の思いがあっても、家族の要望が強い場合があり、実現に繋がらない時がある。 うまく言葉を伝えられない利用者様の思いを知ることが難しい。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 本人の思いをスタッフだけで解決できない事もある為、家族と共有し理解していただく事を引き続き行っていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月22日 (18:00 ~ 19:00)
令和3年12月6日 (18:00 ~ 20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 坂口 水口 泉 勝田 田中誠 山下 天野
橋本 中村 内本 小谷 田中義 森 木引
水上 平井 小浦 ひがし 目代 山本 鬼平
田崎 柳浦

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	6人	8人	6人	23人

前回の改善計画
本人から聞き取れない時は、家族に聞き取りし、情報収集する必要がある。

前回の改善計画に対する取組み結果
聞き取り出来た方もいれば、一人暮らしの方などは、十分に聞き取り出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		11	8	4	23
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	12	10	1		23
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	15	6	1	23
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	15	1	1	23
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	16	3	1	23

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
入浴は、現在、午前・午後と行っていますが、時折、夜間に入浴したい方もおられますが、その都度、対応している。
体調の変化についても、家族や看護師と情報共有する事で、迅速な対応を心がけている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
自ら訴えを言えない等の利用者の場合、本人の状況を観察して行う対応に留まっていることがある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
事業所内での様子のみならず、自宅での暮らし方も含め、総合的にとらえ、思いに添った支援をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月22日 (18:00 ~ 19:00)
令和3年12月6日 (18:00 ~ 20:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 坂口 水口 泉 勝田 田中誠 山下 天野
橋本 中村 内本 小谷 田中義 森 木引
水上 平井 小浦 ひがし 目代 山本 鬼平
田崎 柳浦

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	8人	7人	3人	23人

前回の改善計画	地域資源が何なのか、どのような物があるのかの認識が薄いため、情報収集する。
前回の改善計画に対する取組み結果	社会資源についての内部研修を行う事で、今後に生かせる資源について学ぶことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		16	5	2	23
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	17	2	2	23
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	13	7	2	23
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		12	7	4	23

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 民生委員さんと情報共有することで、その方の暮らしを継続できるよう支援している。 利用者の自宅付近のご近所さんから得た情報等も、職員間で共有するよう努めている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること お家での様子を本人から聞くだけで終わり、どのように過ごしているか等、把握できていない事がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者各々に合った地域資源を活用していく。
---------------	-----------------------------------

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和3年11月22日 (18:00 ~ 19:00)
	令和3年12月6日 (18:00 ~ 20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー	坂口 水口 泉 勝田 田中誠 山下 天野 橋本 中村 内本 小谷 田中義 森 木引 水上 平井 小浦 ひがし 目代 山本 鬼平 田崎 柳浦
------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	5人	10人	5人	23人

前回の改善計画	地域資源とは何か、情報収集に努め、全スタッフに共有し、理解していただく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域資源についての内部研修を行いました。活用出来ていない事があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	13	6	2	23
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8	13	2		23
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	17	2		23
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	17	1		23

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 急な要望にも対応できている。 体調不良で気分が落ち着かず、通いをお休みされる方に対して、訪問を増やし、こまめに様子を見、家族やスタッフ間で情報共有している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域資源の知識不足により、活用できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 引き続き、地域資源を効果的に活用できるよう、理解を深めていきたい。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和3年11月22日 (18:00 ~ 19:00)
	令和3年12月6日 (18:00 ~ 20:00)

6. 連携・協働

メンバー	坂口 水口 泉 勝田 田中誠 山下 天野 橋本 中村 内本 小谷 田中義 森 木引 水上 平井 小浦 ひがし 目代 山本 鬼平 田崎 柳浦
------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	7人	8人	23人

前回の改善計画	積極的に地域の方と関わっていかなければならない。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍であるため、中々、地域にでる機会が持てなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	3	11	5	4	23
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	10	2	8	23
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	4	13	4	2	23
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2	11	8	2	23

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域の祭事に、参加させていただいております。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 他サービス機関や地域との連携について、うまく活用できていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) コロナの感染状況を見ながら、公民館行事など、可能な限り参加させて頂くよう努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月22日 (18:00 ~ 19:00)
令和3年12月6日 (18:00 ~ 20:00)

7. 運営

メンバー 坂口 水口 泉 勝田 田中誠 山下 天野
橋本 中村 内本 小谷 田中義 森 木引
水上 平井 小浦 ひがし 目代 山本 鬼平
田崎 柳浦

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	2人	9人	8人	23人

前回の改善計画	事業所のあり方について意見が言える場を設ける。 地域との協働について、もっと地域との関りをもち、協働できるよう努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域に出る機会が少なく、改善に繋がらなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	13	7	1	23
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	7	15		1	23
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	14	3	1	23
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	17	1	3	23

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 意見や苦情に対して、迅速に情報共有し、反映するよう努めている。 月に2回程度、認知症カフェを開催し、地域の方の意見や相談を聞いております。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域に出る機会が少なく、協働した取組みが行えなかった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 事業所に対して、意見を話しやすい関係性を向上させるよう努める。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日	令和3年11月22日 (18:00 ~ 19:00)
	令和3年12月6日 (18:00 ~ 20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー	坂口 水口 泉 勝田 田中誠 山下 天野 橋本 中村 内本 小谷 田中義 森 木引 水上 平井 小浦 ひがし 目代 山本 鬼平 田崎 柳浦
------	--

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	8人	5人	3人	23人

前回の改善計画	どのような研修があるのか、情報共有し、職員に周知していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナ禍で多くの研修が ZOOM (オンライン) 研修であった為、子供を持つ職員も参加しやすい状況だったので、可能な限り、研修に参加出来ました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	5	13	4	1	23
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	4	14	4	1	23
③	地域連絡会に参加していますか	2	9	2	10	23
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	3	12	6	2	23

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 月に1回程度、職場内での勉強会を行っています。 日々の業務で、職員各々でリスクを考えたり、それらを情報共有する事で、事故やトラブル等が起こらないように努めています。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること リスクマネジメントの理解が低く取り組み方が分からない。 地域連絡会や、研修に参加できていない職員がいる。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 研修の内容を他の職員に伝える場を持ち理解を深める。 ヒヤリハット・リスクマネジメント等は再発防止や予防的な対応を全スタッフが意識することに努める。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年11月22日 (18:00 ~ 19:00)
令和3年12月6日 (18:00 ~ 20:00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 坂口 水口 泉 勝田 田中誠 山下 天野
橋本 中村 内本 小谷 田中義 森 木引
水上 平井 小浦 ひがし 目代 山本 鬼平
田崎 柳浦

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	3人	10人	6人	23人

前回の改善計画	内部研修、外部研修に積極的に参加し、成年後見制度の理解に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果	成年後見制度の研修を、内部研修にて行いましたが、理解度が低く、まだまだ勉強不足である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	20	3			23
②	虐待は行われていない	20	3			23
③	プライバシーが守られている	18	5			23
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	12	5	4	23
⑤	適正な個人情報の管理ができている	18	5			23

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 身体拘束・虐待は行われていない。 内部研修を行い、一人ひとりの人権を擁護することに努めている。 現時点で、成年後見制度を活用している方は、いません。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 成年後見制度について、まだ理解できていない。 プライバシーに関わる話の際に、声量、場所等配慮に欠ける時があった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 各自、守秘義務について意識を高く持つ。 成年後見制度の活用をしている人がいなくても、理解に努める。
---------------	--

令和3年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 弘和会	代表者	理事長 畝和弘	法人・ 事業所 の特徴	1.地域に愛される事業所になれるよう地域のイベントなどに積極的に参加しています。 2.介護が必要な方が安心して利用できるようオーダーメイドの介護を提供しています。 3.認知症という病気の理解を深める為、外部研修参加の他、内部でも勉強会を行っています。 4.認知症を患った方が外出して家に戻れなくなった場合に備えて運営推進会議メンバーや地域の方の協働のもと、「みんなの詩あんしんネットワーク作り」をしています。 5.認知症ケア専門士や認知症キャラバンメイトの資格を持った職員は、積極的に地域や協力機関に向き認知症のケアについての研修の講師をさせていただいています。
事業所名	ケアホーム みんなの詩	管理者	坂口 杏奈		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	0人	6人	0人	2人	1人	0人	4人	0人	15人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 出来ていない事に対する、改善策を職員全員で検討、話し合いをし、改善に繋げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 自己評価を実施する事により、スタッフ各自で自身のケアを振り返る事が出来た。また、それらを共有し、話し合う場を設けた事で、改善に繋がった。 	<ul style="list-style-type: none"> 改善計画が抽象的である。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、出来ていない事に関して、スタッフ間で共有し、改善策を明確、且つ具体的に掲げ、行動に移していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 地域に向く機会を増やし、みんなの詩をもっと知っていただけるように努める。 不快な匂いがないよう、尚且つ清潔な空間を保つよう、環境整備に気を付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策に配慮した環境整備（手洗いうがいを徹底、掃除、空気清浄機2台設置等）に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設見学できたので良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策を継続し、施設内外の清掃・環境整備を行っていく。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 駄菓子 MAU や認知症カフェも介護相談の受付窓口であることを、地域の方に知ってもらえるよう努める。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍ではありましたが、感染対策を十分にいき、認知症カフェ数回開催し、延べ100人程の方に参加していただきました。 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症カフェでの内容を、もっと発信していけば良いのでは。 	<ul style="list-style-type: none"> 認知症カフェを開催し、SNSを活用・発信することで、気軽に相談しやすい事業所になるよう努める。
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍であるが、感染対策を引き続き強化し、利用者様と一緒に、地域の行事、イベント等に参加させていただく機会を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> 民生委員さんからの情報により、利用者様の困りごとに気づけたケースがありました。地域で支えるという事を、大変実感させられました。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍だけど、外出する機会をつかってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染対策を引き続きいき、地域の行事やイベント等に参加する機会を作る。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> 地域の困りごとなどが、あれば、一緒に考え検討出来る場にしていく。 また、運営推進会議のメンバーの方々と、情報を共有していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方々や、メンバーの方々の困りごとに対して、情報を共有することによって、改善に繋げる事が出来たと思います。今後も会議の時のみならず、困りごと等お聞きしたら、積極的に情報交換していきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 他のスタッフは、会議の内容を理解しているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議の内容を、スタッフ間で共有、理解することで、地域での取り組みを知り、事業所として何が出来るのか思案する。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 自然災害時のマニュアルを確認し、避難経路や避難場所を理解する。 その上で、運営推進会議の場でも、お伝えする。 	<ul style="list-style-type: none"> 昨年度に引き続きコロナ禍で運営推進会議が中止になることもあり、会議の場でお伝えする機会を設けることができなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 災害時に、地域の学生にお願いしてみてもどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の方にも理解していただくと同時に、いざという時に、瞬時に連携できる体制作りを行っていく。